

男子剣道部 感染症対策

1, 感染症予防対策等

○共通事項

- ・顧問が不在の場合は、練習を行わない。
- ・活動開始前に検温と健康観察を行い、体調不良者は見学も含め練習に参加させない。
- ・活動前、活動中、活動後、消毒用アルコールを利用して消毒を徹底する。
- ・器具等も活動前後、消毒用アルコールで消毒を徹底する。

○部独自の事項

- ・全日本剣道連盟のガイドラインに添って、感染症対策を徹底します。
- ・練習中は常時面マスクを使用します。アクリル板のマウスガードも併用し、飛沫感染防止に努めます。
- ・マスクををしての練習なので、こまめな休憩で熱中症対策も行います。
- ・部室の使用（更衣）は、学年別で短時間にします。
- ・大型扇風機（4台）を活用し、換気を行います。
- ・授業を大切にするためにも、登下校中や校外での行動に最大限の配慮をし、感染防止を心がけた生活を送るよう指導します。

2, 活動計画

5月15日～高校総体の練習について

- ・長期間活動をしていないので、過度な負担にならないようにします。
（練習時間は1時間程度とします。）
- ・休日は開始前のストレッチや休憩の時間・回数を多めにとり、換気・消毒等をこまめに実施しながら出来るだけ短時間で実施します。
- ・素振り等の家や寮でも出来る練習は帰ってから実施させます。
- ・休憩中は間隔を開けたり外へ出たりして出来るだけ接触を避けます。
- ・週3日の休養日を設定します。
- ・練習後はすみやかに下校させます。